

平成 26 年度 第 1 回理事会抄録

日時：平成 26 年 4 月 19 日（土）理事会 13：00～17：03

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、山根（副会長）、荻原、香山、苅山、小林正、陣内、土井、三澤（常務理事）、宇田、大庭、小川、小林毅、高島、谷、藤井、宮口（理事）、古川、長尾、早川（監事）

傍聴：富岡（WFOT 代表）、岡本（財務担当）、岩佐（連絡協議会会長）

I 報告事項

1. 常勤事務局長の業務について（中村会長）荻原常務理事が 4 月 1 日より常勤の役員（事務局長）となった。今までの審議を踏まえ、改めて常勤事務局長の業務について確認した。

2. WFOT 大会関連（山根 WFOT 大会実行委員長）

①一日参加等の参加登録の設定と対応について：一日参加の登録を 5 月 20 日以降認める。

②基調講演 3 の一般市民への公開について：大江健三郎氏の講演を一般市民に公開する。

③開会式への招待者について：招待者約 200 名程度の予定。

④その他の大会関連の準備状況について：事前登録支払確認済みは 4,600 名、約 300 名は未確認。

⑤WFOT 事務局長の報告メモ：文書報告

3. 学術誌の学協会著作権ポリシーDB への登録について（小林正学術部長）学術誌『作業療法』及び『Asian Journal』を学協会著作権ポリシーデータベースへ登録する。

4. 「地域の自主性及び自律性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案」への対応について（小林毅チーム医療推進協議会担当理事）国から地方公共団体へ事務・権限が委譲される項目が幾つかある。チーム医療の運営会議、5 月の代表者会議で検討される。

5. 渉外活動報告 文書報告

高島理事：4 月 8 日に日本心臓リハビリテーション学会と心大血管疾患リハビリテーションへの対応について協議した。三澤理事：JDD ネットの平成 26 年度第 1 回理事会が 4 月 13 日に開催され出席した。苅山理事：精従懇定例会が 3 月 29 日に開催され出席した。

6. 国際交流の方向性について（清水国際部長）WFOT 大会開催中に東アジアを中心に各国の協会長を招く予定。

7. WFOT アジア太平洋地域グループ (APOTRG) 会議について (清水国際部長) 6 月の WFOT 代表者会議 (千葉) 期間中に地域グループの会議を開催する。
8. 日本作業療法士連盟の動きについて (谷連盟担当理事) 「リハビリテーションを考える議員連盟」や他の議員のパーティ等に出席している。
9. 訪問リハ振興財団の動き及び気仙沼の訪問リハ事業所設立準備状況について (谷財団担当理事) 5 月 18 日に訪問リハビリテーションフォーラム 2014 が開催される。気仙沼地域に訪問リハ事業所設立に向けて準備を進めている。今後、候補地を視察する予定。
10. 全国訪問看護事業協会の記事への対応について (荻原事務局長) 全国訪問看護事業協会理事の方が執筆された記事について会員より疑義があった。全国訪問看護事業協会へ文書を送付する予定。
11. 藤田保健衛生大学大学院の保健学専攻博士後期課程について (荻原事務局長) 博士後期課程の設置についての支援の依頼があり、支援する旨の文書を送付した。
12. 理事会議題及び資料の提出及び配布要領について (荻原事務局長) 理事会の議題及び資料は三役会の 2 日前までに提出する。
13. 協会役職者への携帯電話の貸与 (第二次募集) について (荻原事務局長) 協会業務遂行のために使用する携帯電話を貸与するので、希望者は事務局に申請する。
14. その他 宇田理事：日本理学療法士協会の平成 25 年度補助金での調査事業に委員として参加した。小林正理事：学会運営委員会での懸案である日本作業療法学会の課題について検討を始めたい。

II 審議事項

1. 平成 25 年度決算書及び監査について (香山財務担当理事、辻・本郷税理士法人市川氏、古川監事) 経常収益約 7 億 3,300 万円、経常費用総額は約 6 億 8,660 万円、4,639 万円の黒字であった。4 月 19 日午前中に監査を実施した。適正に執行されているとの監査報告がなされた。 →承認
2. 役員報酬等に関する規程改正案及び内規の修正案について (香山事務局次長) 今までの審議・意見を踏まえて案をまとめた。社員総会に議案として上程する。 →承認
3. 国土強靱化基本計画の来年度予算に向けた協会提案について (荻原事務局長、三澤制度対策副部長) レジリエンス・ジャパン計画への対応をするため、レジリエンス計画担当として清水氏 (北海道士会長) を制度対策部員として委嘱する。他に中村会長、荻原事務

局長、香山事務局次長、土井事務局次長、山本制度対策部長が担当し、協会案を作成する。

→承認

4. **作業療法学全書検討委員会（仮称）の設置について**（陣内教育部長）基本方針を具体化し問題を検討するために、教育部内に特設委員会を設置する。 →承認

5. **教育関連審査結果について**（陣内教育部長）

①平成26年度第1回臨床実習指導者研修修了認定：15名を認定する。 →承認

②平成26年度第1回臨床実習指導施設認定：12施設を認定する。 →承認

③平成26年度第1回認定作業療法士審査結果：更新申請者66名、新規申請20名、合計86名を認定する。 →承認

6. **作業療法重点課題研修の追加について**（三澤制度対策副部長）平成26年度の診療報酬改定を受けて、作業療法士育成のための研修会が必要となる。研修会企画書を作成し、予算についてメール審議をする。 →承認

7. **協会・士会合同役職者研修会のプログラム案について**（宇田士会組織担当理事）7月26日～27日開催の協会・士会合同研修会の目的・内容について検討した。 →承認

8. **養成校卒業生に対する協会「優秀賞」の設立について**（中村会長）代議員より提案があった「優秀賞」の設置について教育部で検討する。 →承認

9. **会員の入退会について**（荻原事務局長）平成26年3月31日現在の会員数48,009名、会費未納による会員資格喪失後の再入会希望者16名。未納会費は精算済み。賛助会員個人B会員1名が退会。 →承認